

平成28年

消防統計

第38回防火防災ポスターコンクール

最優秀賞

【仙南地域広域行政事務組合理事長賞】



角田市立桜小学校 5年 横山 実優さん

平成29年刊行

仙南地域広域行政事務組合消防本部

目 次

【火災統計】

火災統計の概要	1
1. 月別火災発生状況	2
2. 市町別火災発生状況	3
3. 時間別火災発生状況	4
4. 曜日別火災発生状況	5
5. 原因別火災発生状況及び損害額	6
6. 過去10年間市町別火災発生状況と死者の推移	7

【救急統計】

救急統計の概要	8
1. 月別救急活動状況	9
2. 市町別救急活動状況	10
3. 市町別医療機関収容状況（搬送人員）	11
4. 市町別現場到着及び収容所要時間状況	12
5. 年齢区分別搬送状況	13
6. 傷病程度別搬送人員	14
7. 救急隊員の行った応急処置状況	15
8. 高速道路救急出動状況	16
9. 高速道路市町別出動状況	16
10. 応急手当講習会等の概要	17

【救助統計】

救助統計の概要	18
1. 月別救助出動・活動状況	19
2. 市町別救助出動・活動状況	20
3. 救出所要時間状況	21
4. 救助活動に使用した器具機材	21

【通信統計】

通信統計の概要	22
1. 総受付状況	23
2. 119番受付状況（災害種別）	23
3. 119番通報の固定電話と携帯電話別受付状況	24
4. 119番以外による災害受付状況	24
5. 消防テレフォンサービス利用状況	24

火災統計の概要

1. 出火件数

平成28年における出火件数は98件で、前年(117件)より19件の減少となっている。

これを、月当たりの出火件数で見ると平均8.2件となり、約3.7日に1件の割合で火災が発生したことになる。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災が36件と最も多く、全火災の36.7%を占め、次いでその他火災が28件(28.6%)、車両火災が24件(24.5%)、林野火災が10件(10.2%)の順となっている。

また、月別にみると、3月が20件と最も多く、次いで4月が13件、1月が11件の順となっている。

2. 焼損程度

焼損棟数は71棟で、前年(82棟)より11棟減少しており、1件当たりの建物火災で1.9棟が焼損したことになる。

また、建物火災における焼損面積は7,606㎡で、前年(3,474㎡)に比べ4,132㎡の増加となり、1件当たりの焼損面積は211.3㎡となる。

林野火災における焼損面積は214aで、前年(33a)に比べ181aの増加となっている。

3. 死者及び負傷者

火災による死者は5人で、前年(1人)と比べ4人の増加となっている。

負傷者については12人で、前年(7人)に比べ5人の増加となっている。

4. り災世帯数及びり災人員

り災世帯数は35世帯で、前年(39世帯)に比べ4世帯の減少となっている。

り災人員は100人で、1世帯当たり約3人がり災している状況となっている。

5. 損害額

損害額は1,162,062千円で、前年(156,333千円)に比べ1,005,729千円の増加となっている。

種別ごとにみると建物の損害が1,076,767千円と全体の92.7%を占め、その他の火災が74,289千円(6.4%)、車両火災が10,813千円(0.9%)、林野火災が193千円(0.01%)の順となっている。

6. 出火原因

出火原因別で見ると、たき火による火災が11件、たばこによる火災が6件、火入れによる火災が5件の順となっている。

1. 月別火災発生状況

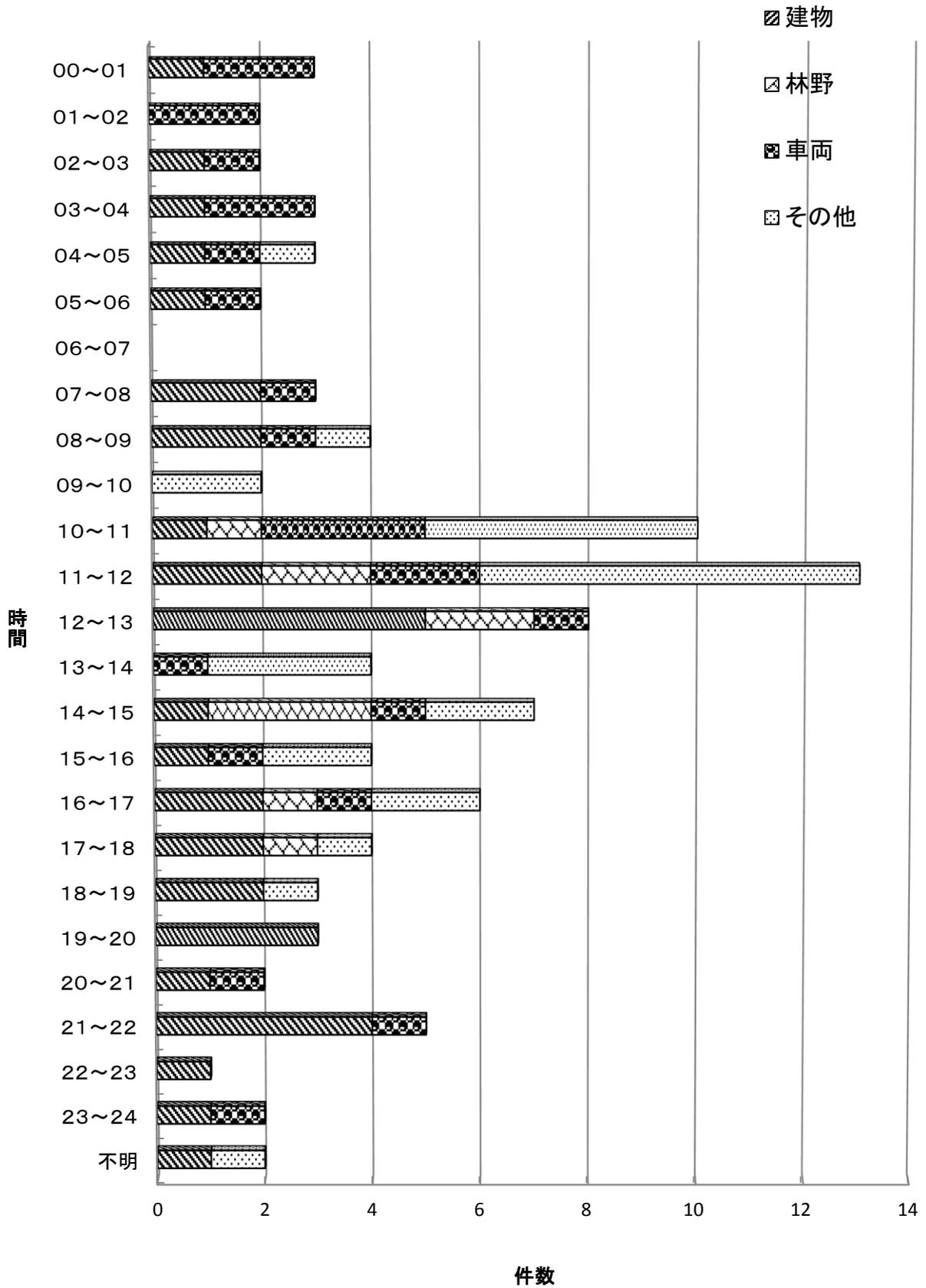
区分 月別	出火件数					焼損棟数				焼損面積		死 者	負 傷 者	り災世帯数				り 災 人員	損 害 額 (千円)						放 水 火 災 件 数	放水 台数		出 動 人 員			
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)			林 野 (a)	計	全 損	半 損		小 損	計	建 物		林 野	車 両		そ の 他	爆 発		消 防 署	消 防 団	署 員 団 員
																					建 物	収 容 物									
1月	11	5	2	2	2	14	8		2	4	1,085			3	8	4		4	23	61,635	47,860	13,219		92	464		8	19	10	169 310	
2月	8	4	1	1	2	4	1		2	1	264			1	2			2	11	10,573	5,210	2,179		100	3,084		7	15	7	111 155	
3月	20	5	4	1	10	12	2		8	2	240	131	3	2	6	1		5	15	4,405	3,601	428	155	135	86		14	21	8	285 523	
4月	13	4	1	3	5	10	7	1	1	1	846	80		3	3	2		1	9	21,865	19,688	1,992	38	83	64		11	23	8	189 381	
5月	8	1		5	2	2	1		1		174			1						15,089	10,374	1,750		1,919	1,046		5	11	7	139 132	
6月	8	2		4	2	4	1	1	1	1	288				3	1	1	1	10	8,910	4,790	745		3,016	359		6	10	4	99 217	
7月	5	2		1	2	5	2	1	2		2,548			1	3	1		2	7	929,724	144,913	716,637		200	67,974		4	15	7	132 193	
8月	4	2		1	1	3	1			2	298				1			1	5	47,645	45,992	1,539		15	99		3	7	1	33 41	
9月	3	3				5	2		2	1	227		1		4	2		2	4	22,538	19,036	3,432		70			3	7		65 137	
10月	2	1	1			1			1		10	3			1			1	6	451	274	177					2	4		33 60	
11月	8	3		5		5	2	1	1	1	1,197		1		2	1	1		2	15,934	8,963	870		5,043	1,058		7	16	5	97 183	
12月	8	4	1	1	2	6	4		2		429			1	2	2			8	23,293	18,668	4,430		140	55		7	15	10	102 289	
合計	98	36	10	24	28	71	31	4	23	13	7,606	214	5	12	35	14	2	19	100	1,162,062	329,369	747,398	193	10,813	74,289		77	163	67	1,455 2,621	
前年	117	61	11	12	33	82	28	2	25	27	3,474	33	1	7	39	12	1	26	118	156,333	93,336	51,460	692	5,261	5,584		76	149	69	1,328 3,157	

2. 市町別火災発生状況

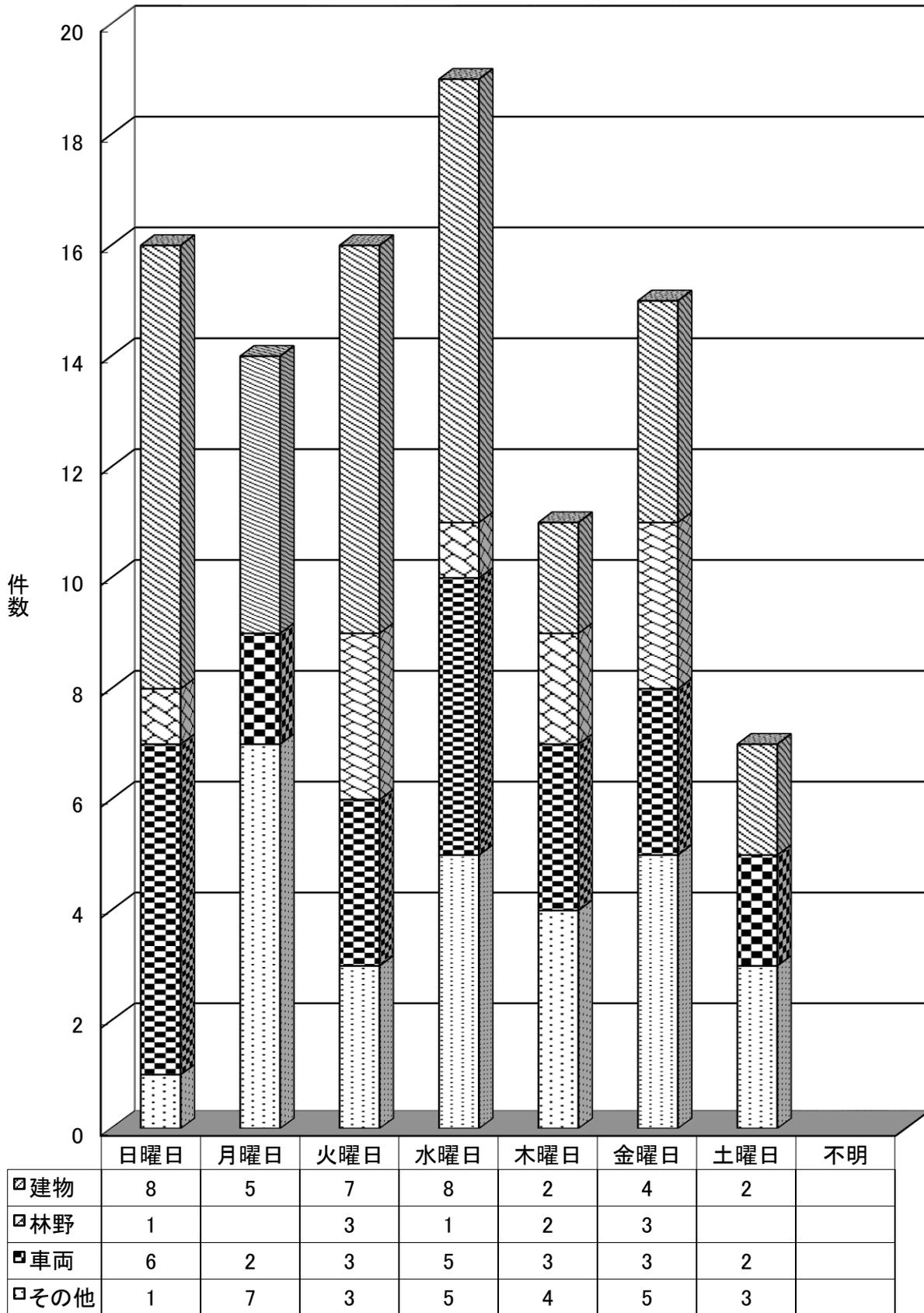
区分 市町別	出火件数					焼損棟数					焼損面積		死 負 傷 者	り災世帯数				り 災 人 員	損 害 額 (千円)						出 火 率 (件)		
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)	林 野 (a)		計	全 損	半 損	小 損		計	建 物		林 野	車 両	そ の 他		爆 発	
																				建 物	収 容 物						
白石市	20	7		6	7	14	4	2	3	5	1,311		1	1	8	2	1	5	20	23,807	16,747	894		5,985	181		5.6
角田市	16	4	3	3	6	4	1		1	2	250	36		1	2			2	11	7,548	3,892	2,105	109	1,343	99		5.3
蔵王町	13	7		2	4	11	6	1	3	1	3,569			4	7	5		2	20	972,977	180,655	719,867		431	72,024		10.4
七ヶ宿町	1			1																100				100			6.7
大河原町	5	3		1	1	8	4	1	2	1	484	8		1	3	1		2	7	7,960	7,532	395			33		2.1
村田町	16	5	2	5	4	14	5		9		559		3		4	1		3	9	24,833	16,144	6,413		1,843	433		14
柴田町	9	6		2	1	8	4		2	2	794			3	5	3		2	14	104,012	91,655	11,973		34	350		2.3
川崎町	11	2	3	3	3	2			2		24	95		2	2			2	11	4,015	1,522	284	46	1,005	1,158		12
丸森町	7	2	2	1	2	10	7		1	2	615	75	1		4	2	1	1	8	16,810	11,222	5,467	38	72	11		4.9
合計	98	36	10	24	28	71	31	4	23	13	7,606	214	5	12	35	14	2	19	100	1,162,062	329,369	747,398	193	10,813	74,289		5.5
前年	117	61	11	12	33	82	28	2	25	27	3,474	33	1	7	39	12	1	26	118	156,333	93,336	51,460	692	5,261	5,584		6.6

※出火率とは、人口1万人に対する火災発生件数

3. 時間別火災発生状況



4. 曜日別火災発生状況



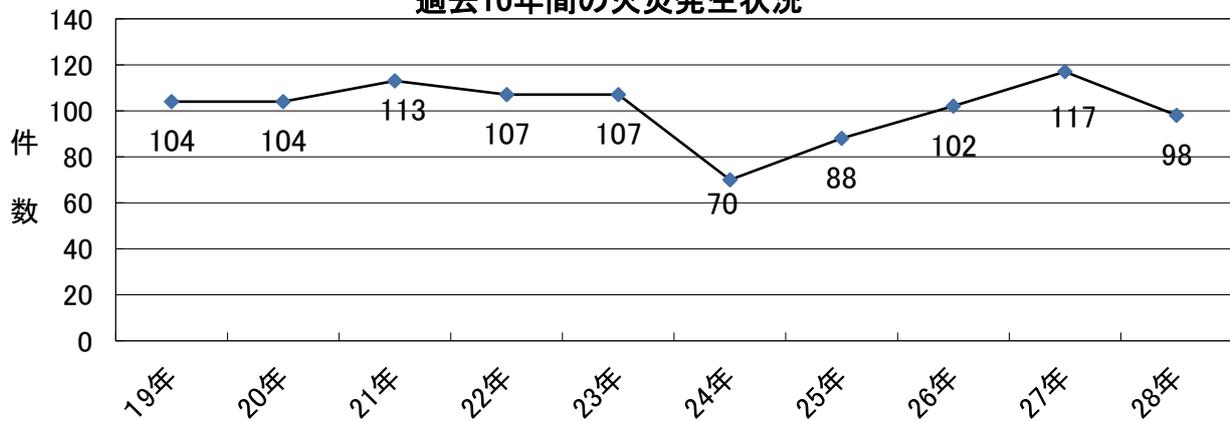
5. 原因別火災発生状況及び損害額

原因	平成27年		平成28年	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たき火	3		11	542
たばこ	9	5,464	6	181
火入れ	5		5	
排気管	1	357	4	6,013
放火	15	19,179	4	3,039
ストーブ	4	28,618	4	28,384
放火の疑い	7	381	3	4,471
煙突・煙道	4	13,591	3	12,963
電灯電話・器具等配線	1	27	2	15,452
こんろ	3	2,023	1	1,337
灯火			1	18,217
焼却炉	2			
風呂・かまど	7	17,054		
ボイラー				
火あそび				
その他	37	18,765	37	49,773
不明	19	50,874	17	1,021,690
合計	117	156,333	98	1,162,062

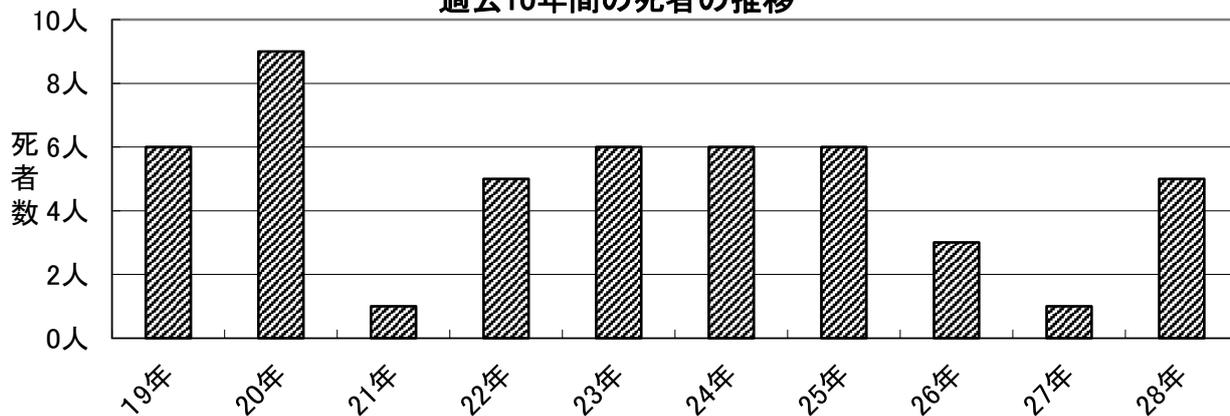
6. 過去10年間市町別火災発生状況と死者の推移

市町別	年別	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	合計
	白石市	火災	21	19	33	20	29	15	17	25	24	20
	死者			1	1	2		1	1		1	7
角田市	火災	17	19	11	17	15	15	15	22	16	16	163
	死者		1			1	3					5
蔵王町	火災	5	13	9	12	6	5	10	11	30	13	114
	死者		2		2			2				6
七ヶ宿町	火災		1	2	1	3		4	1	1	1	14
	死者											
大河原町	火災	15	2	10	10	10	6	4	4	6	5	72
	死者					1				1		2
村田町	火災	10	6	12	7	9	6	5	13	12	16	96
	死者								2		3	5
柴田町	火災	10	16	9	14	15	13	12	8	10	9	116
	死者	4	2		1		2					9
川崎町	火災	6	17	6	19	11	4	9	11	14	11	108
	死者		1			2	1	1				5
丸森町	火災	20	11	21	7	9	6	12	7	4	7	104
	死者	2	3		1			2			1	9
合計	火災	104	104	113	107	107	70	88	102	117	98	1010
	死者	6	9	1	5	6	6	6	3	1	5	48

過去10年間の火災発生状況



過去10年間の死者の推移



救急統計の概要

1. 出動件数と搬送人員

平成28年の救急出動件数は、7,796件で前年(8,130件)に比べて334件(4.1%)の減少となり、搬送人員については、6,956人で前年(7,278人)に比べ322人(4.4%)の減少となっている。

事故種別の件数は、急病が4,914件と依然最も多く全体の63.0%を占め、次いで転院搬送の1,004件(12.9%)、一般負傷882件(11.3%)、交通事故677件(8.7%)の順となっている。

2. 市町別出動件数及び搬送人員

市町別の出動件数及び搬送人員では、白石市が最も多く1,620件の出動で1,477人を搬送しており、次いで柴田町1,542件(1,302人)、角田市1,282件(1,161人)、大河原町1,045件(929人)の順となっている。

3. 覚知からの現場到着時間及び収容時間

覚知から現場到着までの所要時間をみると、5分～9分が4,007件と最も多く全体の51.4%を占め、次いで10分～19分2,578件(33.1%)、3分～4分757件(9.7%)の順となっており、現場到着までの平均時間は9.4分となっている。

覚知から収容までの所要時間をみると、30分～59分が4,367件と全体の62.8%を占め、次いで20分～29分1,381件(19.9%)、60分～119分1,021件(14.7%)の順となっており、収容までの平均時間は43.1分となっている。

4. 救急隊員の応急処置状況等

救急隊員が応急処置を行った傷病者数は6,933人であり、応急処置総件数は23,601件で、傷病者1人に対し約3.4種類の応急処置を行ったことになる。

その内容は、血中酸素飽和度測定6,752件、血圧測定6,623件、心電計による観察3,892件の順となっており、心肺蘇生法を実施した件数は193件であった。

心肺機能停止だった傷病者のうち、医師引継ぎ時又は引継ぎ後に心拍が再開し入院となった人が23人(前年17人)、1ヶ月後生存10人(前年12人)、社会復帰者は7人(前年9人)となっている。

また、救急救命士が医師の指示に基づき実施した救急救命処置の延べ数は186件となっている。

5. 高速自動車道における出動件数及び搬送人員

出動件数は72件で、東北自動車道49件、山形自動車道23件となっている。また、搬送人員は61人で、軽症31人、中等症25人、重症5人、死亡0人となっている。

1. 月別救急活動状況

月別	事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			一日平均
	区分	合計											転院搬送	医師搬送	その他	
1	出動件数	701	8		1	46	4	5	80	3	5	462	87			22.6
	搬送人員	614	3		1	42	4	5	70	3	3	398	85			19.8
2	出動件数	651	2			51	6	4	61	1	4	420	99		3	22.4
	搬送人員	564	1			43	6	4	55	1	1	354	99			19.4
3	出動件数	675	5		1	55	5	4	80	1	6	412	104		2	21.8
	搬送人員	594	2			52	5	4	67	1	4	355	104			19.2
4	出動件数	616	5		1	58	1	7	68	1	9	380	85		1	20.5
	搬送人員	556	3		1	57	1	7	55	1	3	343	85			18.5
5	出動件数	679	1			64	4	13	62	3	13	408	111			21.9
	搬送人員	608	1			59	4	12	59	1	4	358	110			19.6
6	出動件数	589				49	8	8	61	3	8	378	74			19.6
	搬送人員	535				49	8	8	53	2	7	338	70			17.8
7	出動件数	609	2			47	4	11	70	2	4	400	68		1	19.6
	搬送人員	548	1			44	4	11	62	2	3	354	67			17.7
8	出動件数	655	1		3	62	5	13	79	8	3	412	67		2	21.1
	搬送人員	591			2	61	5	13	71	5	2	368	64			19.1
9	出動件数	630	3			55	6	9	97	1	7	390	62			21.0
	搬送人員	582				56	6	9	85		4	360	62			19.4
10	出動件数	661	1		1	66	5	9	85	3	7	400	84			21.3
	搬送人員	605				65	5	9	78	2	6	356	84			19.5
11	出動件数	605	4		1	45	5	7	57	2	10	400	73		1	20.2
	搬送人員	516				37	4	7	48	2	7	337	73		1	17.2
12	出動件数	725	3			79	3	2	82	3	7	452	90		4	23.4
	搬送人員	643	1			72	3	2	74	3	3	395	90			20.7
合計	出動件数	7,796	35		8	677	56	92	882	31	83	4,914	1,004		14	21.3
	搬送人員	6,956	12		4	637	55	91	777	23	47	4,316	993		1	19.0
前年	出動件数	8,130	42		10	712	69	41	953	24	90	5,081	1,092		16	22.3
	搬送人員	7,278	7		2	672	67	39	847	16	54	4,485	1,088		1	19.9

2. 市町別救急活動状況

市町別 区分		白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	管轄外	合計	前年	
		事故種別 救急出動 件数	火災	4	2	7		3	5	6	4	3	1	35
自然災害														
水難	1			2	2					3		8	10	
交通事故	121		116	66	12	70	70	131	46	36	9	677	712	
労働災害	13		15	5		5	4	5	2	7		56	69	
運動競技	12		7	10		7	37	17	1	1		92	41	
一般負傷	176		149	88	11	121	57	157	52	71		882	953	
加害	6		5			5	1	10	1	3		31	24	
自損行為	16		15	3	2	9	3	22	7	6		83	90	
急病	1,014		797	400	63	593	341	1,085	225	395	1	4,914	5,081	
その他	転院搬送		256	173	43	3	230	19	104	87	89		1,004	1,092
	医師搬送													
	その他		1	3	2		2		5	1			14	16
計		1,620	1,282	626	93	1,045	537	1,542	426	614	11	7,796	8,130	
事故種別 搬送 人員	火災	1	1	4		1		3	2			12	7	
	自然災害													
	水難			1	1					2		4	2	
	交通事故	108	116	61	10	72	65	115	48	34	8	637	672	
	労働災害	13	15	5		5	4	5	1	7		55	67	
	運動競技	12	7	10		7	37	16	1	1		91	39	
	一般負傷	167	133	81	10	98	43	129	47	69		777	847	
	加害	4	4			5		6	1	3		23	16	
	自損行為	10	9	2	2	5	1	11	3	4		47	54	
	急病	911	704	359	60	506	303	914	205	354		4,316	4,485	
	その他	251	172	42	3	230	18	103	87	88		994	1,089	
	計		1,477	1,161	565	86	929	471	1,302	395	562	8	6,956	7,278

3. 市町別医療機関収容状況(搬送人員)

発生市町別	収容先市町別 搬送人員	発生市町内病院 等収容率	市町別収容医療機関																	広域圏外収容率		
			白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	仙台市	名取市	岩沼市	多賀城市	塩竈市	県北	亶理郡	福島県		山形県	
白石市	1,477	68.0%	1,004	1	2		324					84	11	8		1	1	2	39		9.9%	
角田市	1,161	15.3%	45	178			758		10	47	50	13	40			1	15	4			10.6%	
蔵王町	565	7.4%	303		42		180		3		31	1	4						1		6.5%	
七ヶ宿町	86	2.3%	59			2	9				1	1							1	13	18.6%	
大河原町	929	70.2%	72	4	3		652	1	9	6	7	147	6	17			1	3	1		18.8%	
村田町	471	2.1%	20	1	1		369	10	3	6		35	6	17					1		2	13.0%
柴田町	1,302	4.2%	52	3			934	1	55	1	5	79	25	146								19.2%
川崎町	395	24.6%	13		1		150	3		97		125	3								3	33.2%
丸森町	562	31.7%	46	16			227		2		178	27	7	10				13	36			16.5%
管轄外	8		3																	4	1	62.5%
計	6,956		1,617	203	49	2	3,603	15	82	110	237	579	73	242		1	3	34	86	19		
搬送率		85.1%	23.2%	2.9%	0.70%	0.03%	51.8%	0.22%	1.2%	1.6%	3.4%	8.3%	1.0%	3.5%		0.01%	0.04%	0.49%	1.2%	0.27%	14.9%	

4. 市町別現場到着及び収容所要時間状況

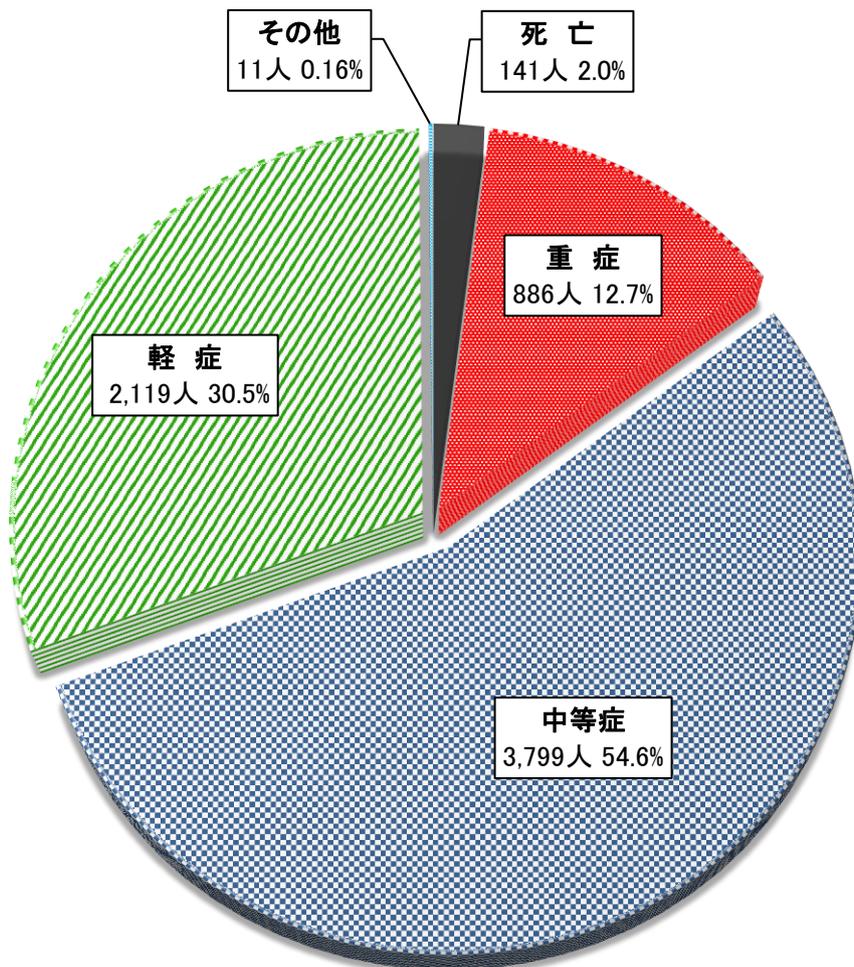
種別 市町別	覚 知 か ら 現 場 到 着							覚 知 か ら 収 容 時 間 (搬 送 人 員)							
	3 分 未 満	3~4 分	5~9 分	10~19 分	20 分 以 上	計	平均 時 分	10 分 未 満	10~19 分	20~29 分	30~59 分	60~119 分	120 分 以 上	計	平均 時 分
白 石 市	9	117	974	438	82	1,620	9.2	2	42	358	919	149	7	1,477	40.1
角 田 市	27	197	504	527	27	1,282	9.1		8	57	852	241	3	1,161	49.7
蔵 王 町	3	11	215	347	50	626	11.6		3	40	415	105	2	565	47.9
七ヶ宿町	3	7	29	44	10	93	13.0				36	46	4	86	66.0
大河原町	6	135	618	280	6	1,045	8.0		53	342	488	45	1	929	35.1
村 田 町	7	43	276	197	14	537	9.1		10	97	317	47		471	39.5
柴 田 町	7	115	976	423	21	1,542	8.4	2	21	398	808	71	2	1,302	36.6
川 崎 町	4	38	209	126	49	426	10.9		13	46	222	112	2	395	50.6
丸 森 町	13	94	206	195	106	614	11.5		10	43	310	197	2	562	53.9
管 外				1	10	11	28.1					8		8	72.1
計	79	757	4,007	2,578	375	7,796	9.4	4	160	1,381	4,367	1,021	23	6,956	43.1

5. 年齢区分別搬送状況

種別 年齢	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 ・ そ の 他	合 計
新生児										2	23	25
乳幼児				9			32			135	21	197
7～17			1	50		37	27	2	2	77	10	206
18～24	1			92	3	19	7	5	6	92	25	250
25～34	2			81	9	6	14	1	13	162	56	344
35～44	1			73	8	13	21	3	7	183	49	358
45～54			1	69	14	12	24	4	3	241	43	411
55～64	2			75	10	2	67	3	6	450	84	699
65～74	5		2	88	9	2	116	1	5	727	182	1,137
75歳以上	1			100	2		469	4	5	2,247	501	3,329
合計	12		4	637	55	91	777	23	47	4,316	994	6,956
前年	7		2	672	67	39	847	16	54	4,485	1,089	7,278

6. 傷病程度別搬送人員

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	1	1		24	115	141
重症	4	7	4	185	686	886
中等症	20	67	81	1,027	2,604	3,799
軽症		120	120	823	1,056	2,119
その他		2	1	3	5	11
合計	25	197	206	2,062	4,466	6,956



7. 救急隊員の行った応急処置状況

事故種別 応急処置種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	前年
応急処置対象人員	4,306	632	772	1,223	6,933	7,252
止血	38	57	135	34	264	300
固定	28	353	127	85	593	653
人工呼吸	8			3	11	22
胸骨圧迫	1				1	2
心肺蘇生	161	8	15	9	193	212
うち自動心臓マッサージ	(46)	(1)	(1)	(2)	(50)	(64)
酸素吸入	989	44	55	353	1,441	1,427
気道確保	210	9	21	11	251	281
うち経鼻エアウェイ	(2)		(1)	(1)	(4)	(5)
うち異物除去	(1)		(3)		(4)	(5)
うち食道閉鎖式	(44)	(1)	(3)	(1)	(49)	(46)
うち気管挿管			(2)		(2)	
保温	751	93	107	193	1,144	1,388
被覆	20	109	191	39	359	370
在宅療法継続	57		1	15	73	62
除細動	23		1		24	16
静脈路確保(CPA前)	29	2	1		32	9
静脈路確保(CPA後)	50	2	3	2	57	44
薬剤投与 (アドレナリン)	25	1	3		29	23
薬剤投与 (ブドウ糖溶液)	17				17	8
血圧測定	4,083	619	742	1,179	6,623	6,915
心音呼吸音の聴取	1,125	163	113	239	1,640	2,066
血中酸素飽和度測定	4,164	623	750	1,215	6,752	7,048
血糖測定	101	3	2	13	119	23
心電計による観察	2,841	157	227	667	3,892	4,003
うち心電図伝送	(46)		(1)	(17)	(64)	(34)
その他	58	3	13	12	86	114
合計	14,779	2,246	2,507	4,069	23,601	
前年	15,619	2,439	2,775	4,153		24,986

※網掛け部分については、救急救命士が行うことが出来る救急救命処置

※()内は内訳

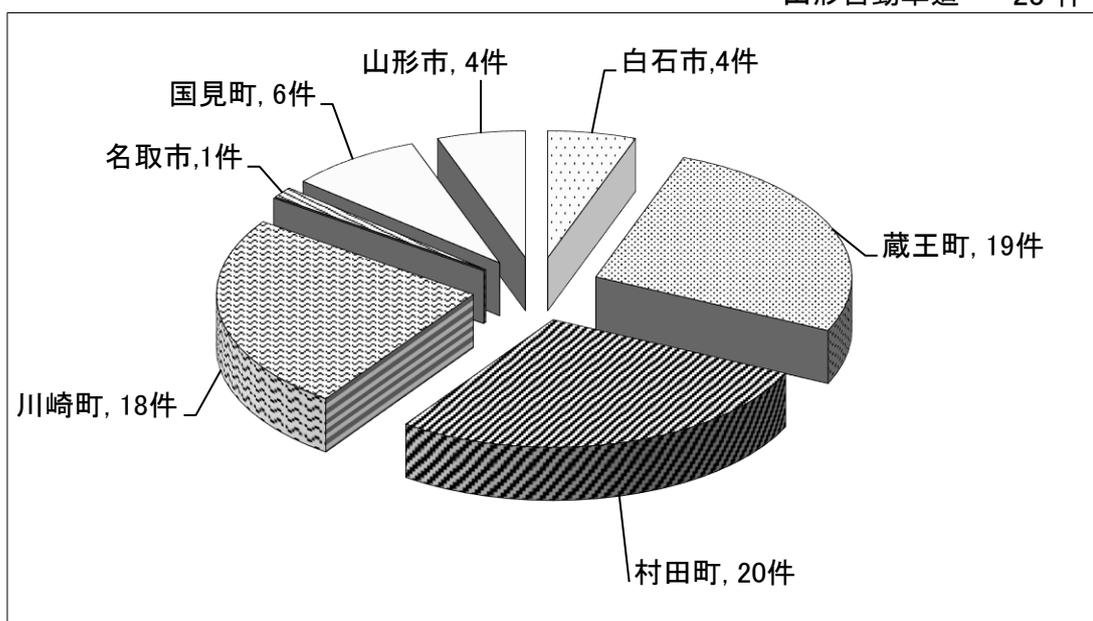
8. 高速道路救急出動状況

種別 月別	出 動 件 数						搬 送 人 員						傷病程度					性別			
	火 災	交 通 事 故	一 般 負 傷	急 病	自 損 行 為	そ の 他	計	火 災	交 通 事 故	一 般 負 傷	急 病	自 損 行 為	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	男	女
1	1	5		4			10		2		2			4			1	3		2	2
2		2		1			3		3		1			4			1	3			4
3		1		1			2		1		1			2			1	1		2	
4		5	1			1	7		8	1				9		1	3	5		4	5
5		1		2			3		2		1			3			1	2			3
6		5		1			6		6					6			3	3		4	2
7		2		1			3		1		1			2			1	1		1	1
8		5		3			8		5		3			8		2	4	2		6	2
9		5	1				6		4					4		1	2	1		3	1
10		5		2			7		5		1			6			5	1		4	2
11	1	8		1			10		7		1			8		1	3	4		7	1
12		4		2		1	7		2		2		1	5				5		3	2
計	2	48	2	18		2	72		46	1	13		1	61		5	25	31		36	25
前年	2	68	3	28		2	103		60	2	17			79		10	25	44		58	21

9. 高速道路市町別出動状況

東北自動車道 49 件

山形自動車道 23 件



10. 応急手当講習会等の概要

平成28年における応急手当普及啓発活動状況は、普通救命講習会・上級救命講習会・
 応急手当講習会等を実施し、延べ5,552名が受講しました。

講習種別	受講者数	講習回数	内容
普通救命講習会 (3時間講習)	1,749名	120回	心肺蘇生法(主に成人対象)、AEDの使い方、異物除去法、大出血時の止血法等、救命手当について学びます。
上級救命講習会 (8時間講習)	123名	6回	普通救命講習の内容に加えて、小児・乳児の心肺蘇生、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法等を学びます。
救命入門コース (1.5時間講習)	80名	3回	小学校高学年から中学生の方、これから普通救命講習を受講される方等を対象とした、胸骨圧迫やAEDの使い方を中心に学ぶコースです。
応急手当普及員講習会 (3日間講習)	17名	1回	学校や事業所等で応急手当を普及していただける方を養成するための講習です。講習修了者には普及員認定証が交付されます。(隔年実施)
応急手当普及員再講習会 (3時間講習)	14名	2回	前回の応急手当普及員講習受講日から3年以内に再度受講する方のための講習です。
応急手当講習会 (3時間未満講習)	3,569名	110回	救急講話や外傷の処置など、時間や内容について受講者の希望に沿った形で開催します。
合計	5,552名	242回	

救助統計の概要

1. 出動件数・活動件数・救助人員

平成28年の救助出動件数は110件であり、前年の103件から7件の増加となっている。

救助活動を行った件数は41件で、前年の活動件数42件から1件の減少となっている。また、救助人員は45人で、前年の49人から4人の減少となっている。

事故種別ごとにみると、交通事故71件（活動21件・救助人員25人）で最も多く、その他の事故28件（活動12件・救助人員14人）、水難事故6件（活動6件・救助人員5人）、機械による事故4件（活動1件・救助人員1人）、火災1件（活動1件・救助人員0人）となっている。

2. 救出所要時間

現場に到着してから救出にかかった所要時間をみると、10～19分が13件で最も多く、ついで10分未満が9件、30～59分が7件、20～29分が6件、60～119分及び120分以上の時間を要したものが3件ずつの順となっている。

1. 月別救助出動 ・ 活動状況

区分 月別	事故種別出動 ・ 活動件数 ()内は活動件数										事故種別救助人員									
	火災	交通事故	水難事故	風自然 水災害等	よ機械 る事等に	よ建物 る事等に	酸ガス 欠事及び	爆発 事故	その 事他の	計	火災	交通事故	水難事故	風自然 水災害等	よ機械 る事等に	よ建物 る事等に	酸ガス 欠事及び	爆発 事故	その 事他の	計
1		(1) 5	(1) 1						(2) 6		3	1								4
2		5			1			(1) 2	(1) 8									3		3
3		(1) 5	(1) 1						(2) 6		1	1								2
4		(3) 9	(1) 1					(2) 5	(6) 15		4	1						2		7
5		(3) 4						(2) 4	(5) 8		3							2		5
6		(4) 6			(1) 1			(1) 3	(6) 10		5			1				1		7
7	(1) 1	3						1	(1) 5											
8		(1) 5						(1) 1	(2) 6		1							1		2
9		(2) 6	(1) 1					(1) 2	(4) 9		2	1						1		4
10		(2) 7	(1) 1					(1) 3	(4) 11		2							1		3
11		(2) 5	(1) 1		1			(1) 3	(4) 10		2	1						1		4
12		(2) 11			1			(2) 4	(4) 16		2							2		4
合計	(1) 1	(21) 71	(6) 6		(1) 4			(12) 28	(41) 110		25	5		1				14		45
前年		(24) 70	(8) 10	(1) 2	(2) 2			(7) 19	(42) 103		31	7	1	2				8		49

2. 市町別救助出動 ・ 活動状況

区分 市町別	事故種別出動 ・ 活動件数 ()内は活動件数										事故種別救助人員											
	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	よ る 機 械 等 に よ る 事 故	よ る 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 故 及 び	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	よ る 機 械 等 に よ る 事 故	よ る 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 故 及 び	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	計
白石市		(7) 16	(1) 1			(1) 1			(3) 6	(12) 24		8	1			1					3	13
角田市		(5) 12							(4) 5	(9) 17		7									4	11
蔵王町	(1) 1	(6) 11	(1) 1						(1) 3	(9) 16		7	1								1	9
七ヶ宿町			(1) 1						1	(1) 2			1									1
大河原町		(1) 7							(1) 2	(2) 9		1									1	2
村田町		(2) 9								(2) 9		2										2
柴田町		11	(1) 1			1			(1) 4	(2) 17			1								3	4
川崎町		3				1			(2) 6	(2) 10											2	2
丸森町			(2) 2			1			1	(2) 4			1									1
管外		2								2												
合計	(1) 1	(21) 71	(6) 6			(1) 4			(12) 28	(41) 110		25	5			1					14	45
前年		(24) 70	(8) 10	(1) 2		(2) 2			(7) 19	(42) 103		31	7	1		2					8	49

通 信 統 計 の 概 要

1. 総受付状況

平成 28 年中の受付総数は、11,503 件であり、昨年よりも 558 件減少している。内訳は 119 番通報による受付が最も多く、10,139 件（88.1%）となっている。次いで、加入電話による受付が 518 件（4.5%）と続いており、一日あたりの受付件数については 31.5 件であった。

2. 119 番受付状況（災害種別）

10,139 件の 119 番受付状況を災害種別にみると、救急が 7,349 件（72.5%）となっており、火災については 229 件（2.3%）、その他の災害が 131 件（1.3%）の受付件数であり、前年比 470 件の減少となった。

災害以外の受付（各種問い合わせ等）については、2,430 件（23.9%）であり、前年比 158 件の減少となった。

3. 119 番通報の固定電話と携帯電話別受付状況

119 番受付件数を電話種別にみると、固定電話のうち、NTT 加入電話による通報が 4,098 件（40.4%）で前年 4,539 件（42.8%）と比較し減少。IP 電話による通報が 2,701 件（26.6%）で前年 2,761 件（26.0%）と比較し、件数では減少しているが、割合的には増加している。

携帯電話による通報が 3,340 件（32.9%）で前年 3,309 件（31.2%）と比較し増加している。

※ IP 電話とは、インターネット回線を利用した電話である。

4. 119 番以外による災害受付状況

119 番通報以外による災害等受付件数は 1,182 件であり、最寄りの消防署へ直接電話をする加入電話が 501 件と全体の 42.4%を占めており、その内の 349 件が救急によるものであった。

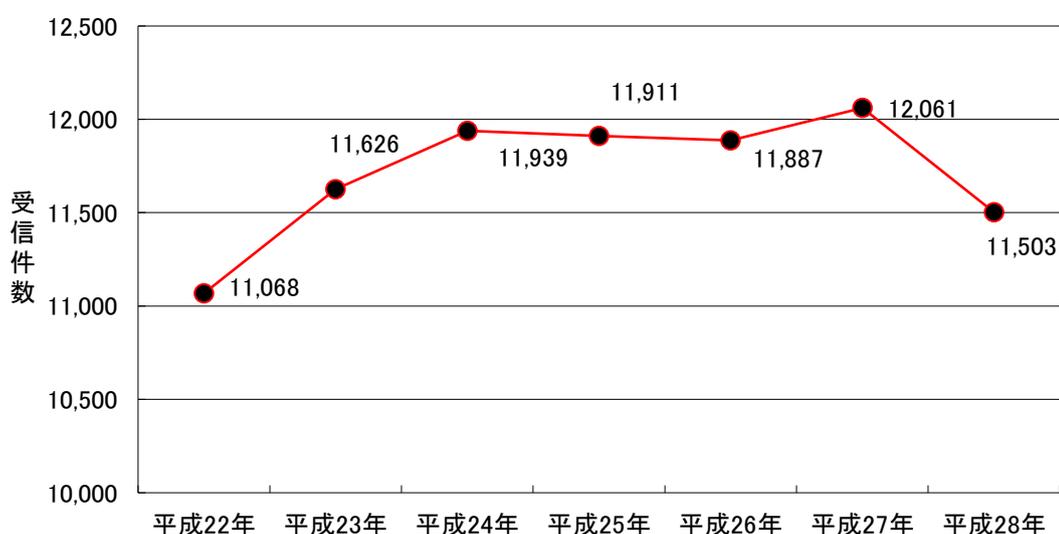
直接消防署へ駆け付けての通報は 46 件（3.9%）となっている。

5. 消防テレホンサービス利用状況

消防テレホンサービスの利用状況については、191,470 回で前年より 6,750 回の減少となった。うち IP・携帯電話利用数が 172,960 回で 90.3%を占めており、一日あたりの回数は 523.1 回の利用となっている。

1. 総受付状況

区分	年							構成比 (%)
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	
119番通報	9,875	10,112	10,604	10,317	10,338	10,609	10,139	88.1%
加入電話	512	595	610	530	503	501	518	4.5%
警察電話	33	21	31	35	16	15	17	0.1%
NEXCO専用線	29	32	29	47	33	29	27	0.2%
自己覚知	192	182	197	78	62	86	76	0.7%
駆け付け	49	139	60	52	56	45	46	0.4%
その他	378	545	408	852	879	776	680	5.9%
合計	11,068	11,626	11,939	11,911	11,887	12,061	11,503	
1日平均	30.3	31.9	32.7	32.6	32.6	33.0	31.5	



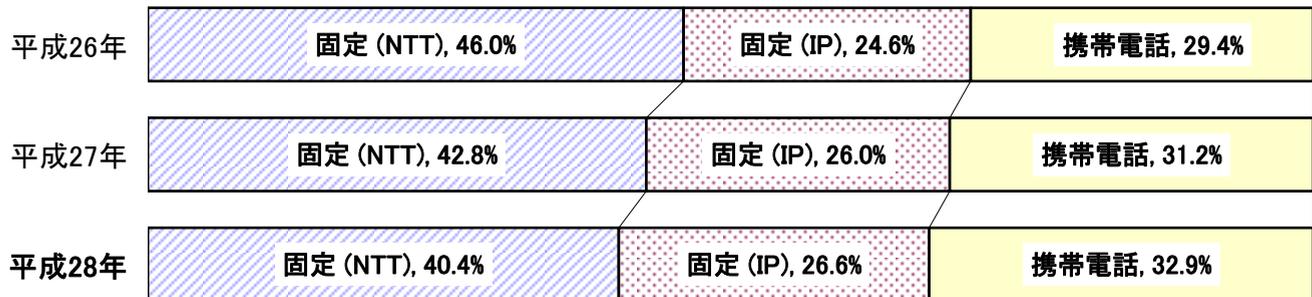
2. 119番受付状況(災害種別)

区分	年	平成26年		平成27年		平成28年		前年比 (件)
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	
災害	火災	221	2.1%	178	1.7%	229	2.3%	51
	救急	7,418	71.8%	7,679	72.4%	7,349	72.5%	-330
	その他の災害	147	1.4%	164	1.5%	131	1.3%	-33
災害以外	問い合わせ	362	3.5%	404	3.8%	413	4.1%	9
	間違い	302	2.9%	305	2.9%	297	2.9%	-8
	いたずら	55	0.5%	144	1.4%	50	0.5%	-94
	通報訓練	777	7.5%	877	8.3%	894	8.8%	17
	回線試験	298	2.9%	232	2.2%	226	2.2%	-6
	その他	758	7.3%	626	5.9%	550	5.4%	-76
合計		10,338		10,609		10,139		-470

3. 119番通報の固定電話と携帯電話別受付状況

		平成26年		平成27年		平成28年	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率
固定	NTT	4,749	46.0%	4,539	42.8%	4,098	40.4%
	IP	2,548	24.6%	2,761	26.0%	2,701	26.6%
携帯		3,041	29.4%	3,309	31.2%	3,340	32.9%
合計		10,338		10,609		10,139	

※IP電話：
インターネットプロトコル技術を利用して提供される音声通話サービス(NTTひかり電話を含む)。



4. 119番以外による災害受付状況

	火災		救急		その他の災害		計	
	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28
加入電話	13	14	309	349	160	138	482	501
警察電話			11	11	4	5	15	16
NEXCO 専用線	1	1	20	17	5	7	26	25
駆け付け		1	42	40	3	5	45	46
自己覚知	1		81	66	3	9	85	75
その他	26	10	180	153	379	356	585	519
計	41	26	643	636	554	520	1,238	1,182

5. 消防テレホンサービス利用状況

	平成26年	平成27年	平成28年	
固定電話	25,040	21,332	18,510	9.7%
IP・携帯電話	163,493	176,888	172,960	90.3%
計	188,533	198,220	191,470	

仙南消防本部消防テレホンサービス
TEL0180-992-123